

Hismile

低温調理器

HS-SVPRO1



取扱説明書

室内・家庭用

この商品は海外ではご使用になれません。

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
各部のなまえ	6

取り扱いかた

準備	7
使いかた	8
予約運転の方法	11
お手入れ	12

こんなときには

故障かな?と思ったら	13
仕様	14
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

■品質には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら当社へお問い合わせください。

メールでのお問い合わせ : service@hismile.co.jp お電話でのお問い合わせ : 03-5843-4572

安全上のご注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を示す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または弊社コールにご相談ください。



水ぬれ禁止

- お風呂、シャワー室では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない
火災・感電の原因になります。



- 本体が空の状態では運転しない
発煙・火災・感電・やけどの原因になります。



- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 使用中時々電源が切れる
 - 触れるとビリビリ電気を感じる
- ▶ 使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社コールへお問い合わせください。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。

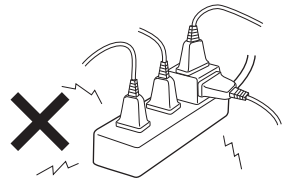


- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。

- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 電源コードをたばねて使用しない
火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。

- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
- 交流100V以外では使わない
火災の原因になります。



- 子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない
感電・やけど・けがの原因になります。

安全上のご注意 つづき



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 屋外で使用しない
火災の原因になります。
- 不安定な場所、すべりやすい場所で使用しない
落下・転倒してけがや火災の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 使用中は移動させない
火災・やけどなどの原因になります。
- 落としたり、強い衝撃を与えたりしない
火災・感電・事故の原因になります。



- 延長コードやタコ足配線は使用しない
延長コードやタコ足配線が異常発熱し、発火の恐れがあります。
- カラ焼きしない
故障・火災・事故の原因となります。
- 缶詰や瓶詰などを鍋に入れて加熱しない
缶または瓶が破裂・赤熱し、やけど・けがの原因になります。



- 業務用など家庭用以外の用途に使用しない
本製品に無理な負担がかかり、故障・火災の原因となります。
- 調理以外の用途に使用しない
火災や事故の原因になります。



高温注意

- 使用中及び使用后、しばらくはサーキュレーターが熱くなっているため触らない
けが・やけどの原因となります。
- 使用中は水の中に手を入れない
やけどの原因となります。

使用上のご注意

- 次のような場所では使用・保管しないでください。
機器の変形・故障の原因になります。

火気の近く

直射日光が当たるところ

振動するところ（冷蔵庫の上など）

熱を発する機器の上

ガスやコンロ、その他加熱装置の近く

ほこりの多い場所

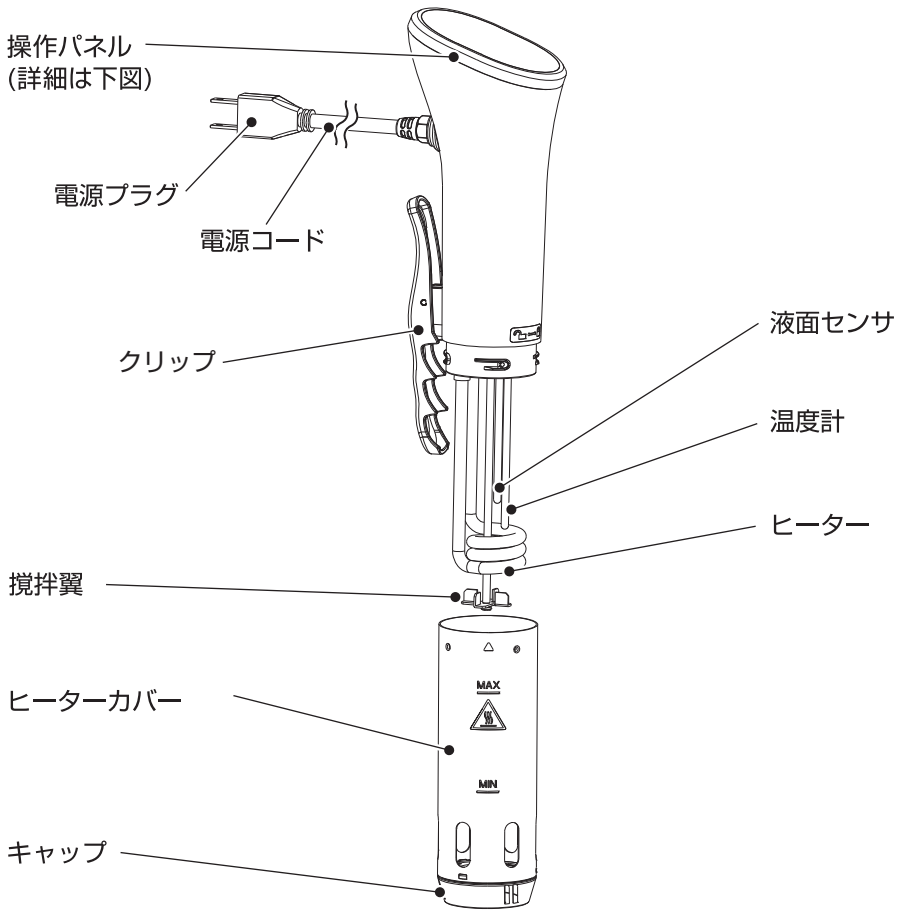
- 本製品を使用時は家具・壁などから5 cm以上離してご使用ください。
- 本製品は熱器具を伴うヒーター内臓の製品です、燃えやすいものなどの上での使用は絶対に行わないでください。
- 使用中は電源コードを水に触れない位置に置いてください。
電源コード・電源プラグが変形し、故障の原因になります。
- 水以外の液体を使用しないでください。故障の原因になります。
- 本製品は食品と直接接触するように設計されていません。
使用する前に食品は真空シール、ヒートシール、またはジップロックの中に入れてください。
- 時間・温度の設定はおおよその表示になります。少々の誤差があることもありますので標準的な目安としてご使用ください。
- 使用后、ヒーターカバーの熱が冷めてから、本体はよく掃除した後、清潔に保管してください。

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部のなまえ

※改良の為、仕様を予告なく変更することがあります。
※イラストはイメージです。実際の製品と多少異なる場合があります。



操作パネル詳細

設定したい温度 /
設定したい時間の表示

－ボタン

設定温度 /
設定時間
切替ボタン



現在の温度 (水温) 表示
(設定したい温度では
ありません。)

+ボタン

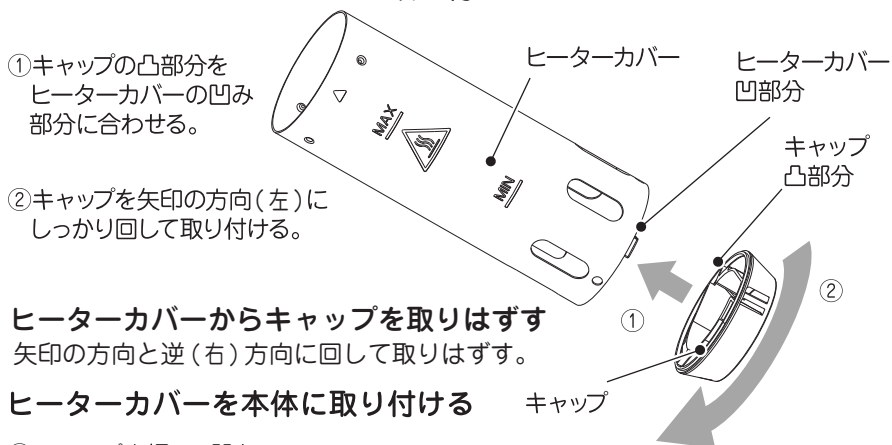
スタート/
ストップボタン

組み立て方法

⚠ 注意

- (1) ヒーターカバーとキャップを取り付けずに運転を行わないでください。ヒーターに直接接触することによるやけどや、攪拌翼に触れて巻き込まれやけがのおそれ、攪拌翼の接触による器具の破損のおそれがあります。
- (2) 工場出荷時、すでにヒーターカバーとキャップは取り付けられています。

(1) ヒーターカバーにキャップを取り付ける



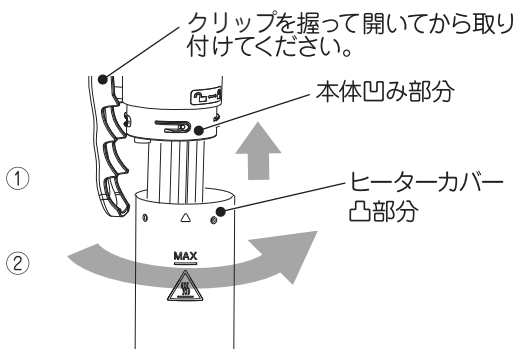
- ①クリップを握って開き、ヒーターカバー凸部分を本体下部の凹み部分に合わせる。

- ②ヒーターカバーを矢印の方向(右)にしっかり回して取り付ける。

※ヒーターカバー下部の穴に攪拌翼を通すときに引っかかりやすいので気をつけてください。

■ ヒーターカバーを本体から取りはずす

矢印の方向と逆(左)方向に回して取りはずす。



使いかた

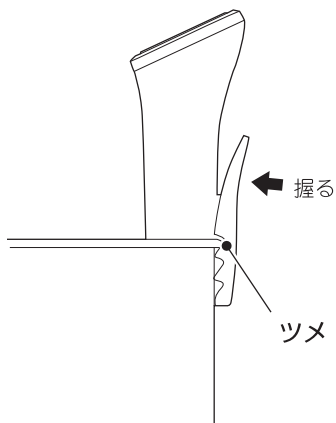
1 本体を鍋などの容器にセットします

- クリップを握って開き、容器の深さに合わせてツメをフチにかけ、ぐらつかないようにセットしてください。

※本体は、ヒーターカバーとキャップを取り付けてから容器へセットしてください。

※容器は最低13.5cm以上の深さのものを使用してください。これより浅い容器を使用すると、本体が正しくセットできません。

※本体を容器にセットした状態で持ち運ばないでください。取付バランスが崩れ、事故やけがの原因になります。



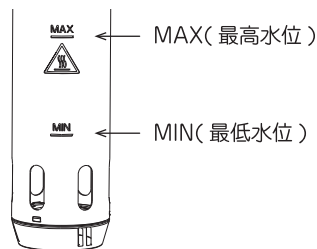
2 容器に水を入れます

- 入れる水の量は、ヒーターカバーに示されている、MIN(最低水位)以上、MAX(最高水位)以下にしてください。

※水以外の液体を使用しないでください。故障や腐食の原因になります。

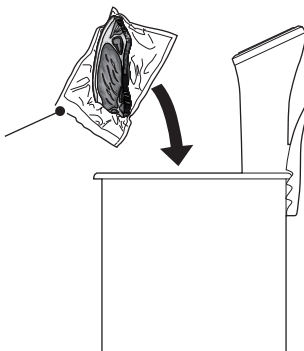
※MAX(最高水位)を超えて水を入れると、本体内部に水が入り、故障・感電の原因になります。

※MIN(最低水位)を下回ると、スタート/ストップボタンを押しても動作しません。この場合は水をMIN(最低水位)以上入れれば、正常に動作します。



3 食材を容器内のお湯に沈めます

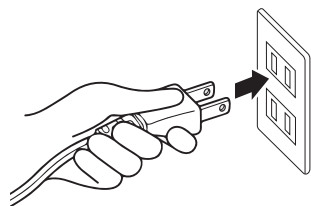
真空パック包装された食材



4 電源プラグをコンセントに差し込みます

- 電源プラグをしっかり持って、根本まで確実に差し込んでください。

※同時に使用する電気機器の消費電力の合計がコンセントの定格を超えないよう、なるべく単独で使用してください。タコ足配線による多数の電気機器の使用は行わないでください。



5 温度を設定します

- 操作パネルの+/-ボタンをタッチして、温度を設定します。
設定が終わったら、切替ボタンをタッチして、切り替え音がしてからタイマー時間の設定を行います。

※下部の表示が設定温度となり、調理したい温度を表示します。上部の表示は現在の温度（水温）です。水温が上がると増加します。

※設定温度は、ボタンを一回タッチすると0.1℃刻みに、長押しすると3℃刻みで増減します。



6 タイマー時間を設定します

- 操作パネルの+/-ボタンをタッチして、タイマー時間を設定します。右図は6時間28分を示しています。
(28秒ではありません。)

※タイマー時間は、ボタンを一回タッチすると1分刻みに、長押しすると30分刻みで増減します。

※もう一度設定温度を変更したい場合は、再度切替ボタンをタッチすると温度設定を行えます。



※温度の設定も、時間の設定も下部の表示になります。上部の表示は現在の水温で、設定したい温度ではありませんのでご注意ください。

使いかたっづき

7 水温を設定温度まで上昇させます

- スタート/ストップボタンを押すと、容器内の水の循環と、加熱を開始します。水温が設定温度-2℃まで上昇するとアラームによりお知らせし、水温が設定温度に達すると、再度アラームが鳴ります。

※温度上昇中に循環と加熱を止めるときは、スタート/ストップボタンを2秒程度タッチすると、運転が停止します。再度スタート/ストップボタンをタッチすると、循環・加熱を再開します。

※加熱中、容器内の水分が蒸発して液面がMIN（最低水位）を下回った場合、アラームが鳴り、運転が停止します。このような場合は、液面がMIN（最低水位）を上回るように水を加えて運転を再開してください。

現在の温度（水温）



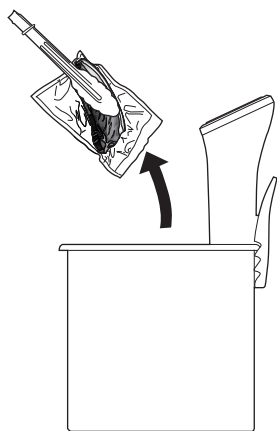
設定温度
（調理したい温度）

スタート/
ストップボタン

8 調理を完了します

- タイマーが設定時間になったらアラームが鳴り、調理完了です。加熱後の食材は温度が上がっておりやけどのおそれがあるので、 tong などを使用して食材に直接触れないようにして取り出してください。

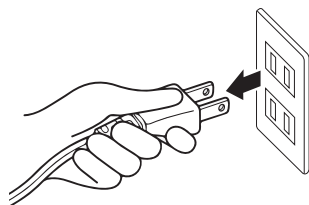
※調理が完了した後は、容器や水が熱くなっていますので、充分冷却してください。



9 電源プラグをコンセントから抜きます

- 運転が終わった後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグをしっかり持って抜いてください。



予約運転の方法

1 本体に電源を入れます

- P.8 「ご使用方法」①～③を参考に、本体を容器にセットし、容器に水を入れて電源プラグをコンセントに差し込みます。

2 予約時間を設定します

- 切り替えボタンと、スタート/ストップボタンを同時に長押しすると、予約時間設定モードになります。操作パネルの+/-ボタンをタッチして、予約時間を設定します。設定が終わったら、切替ボタンをタッチして、設定温度、タイマー時間の設定を行います。

※予約時間は、ボタンを一回タッチすると10分刻みに、長押しすると30分刻みで増減します。予約時間の最大は、24時間です。



3 温度、タイマー時間を設定します。

- P.9 ④～⑤を参考に、温度とタイマー時間を設定してください。設定が終わってからスタート/ストップボタンを押すと、予約ランプが点灯し、予約時間のカウントダウンが始まります。

予約時間がゼロになると、容器内の水の循環と、加熱を開始します。

※予約運転を行うときは、あらかじめ水に食材を入れておいてください。

- 予約時間のカウントダウンが始まった後に予約時間を再設定したいときは、再度切り替えボタンと、スタート/ストップボタンを同時に長押ししてください。

- 予約時間を0にしたあとに切り替えボタンをタッチすると、即座に容器内の水の循環と、加熱を開始します。

- 予約時間を設定した後に、電源プラグをコンセントから抜くと、予約時間が設定されていない状態にリセットされます。

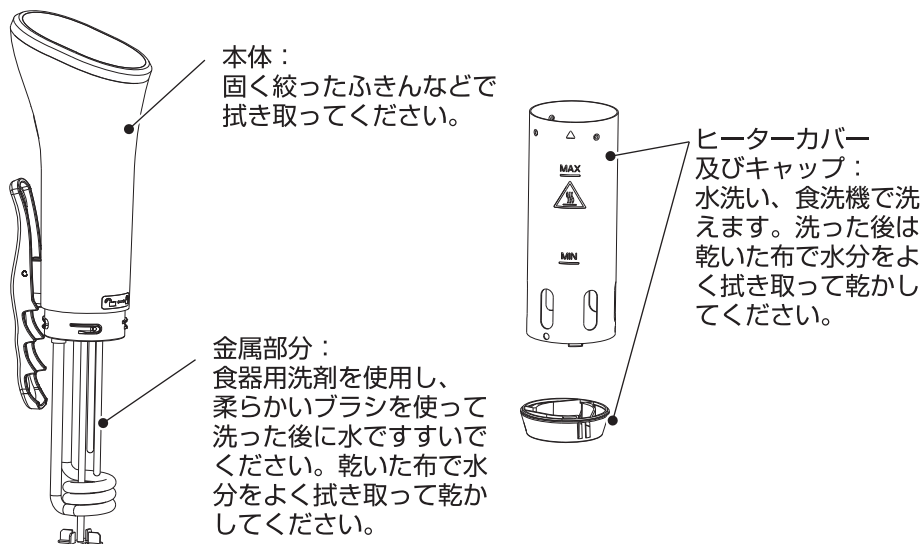


お手入れ

⚠ 注意

- ・お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・運転直後は金属部分が熱くなっていますので、十分に冷却してからお手入れを行ってください。
- ・シンナー・ベンジン・アルカリ性洗剤・研磨剤入り洗剤・たわしなどは使用しないでください。樹脂部品の変質・表面の痛みの原因になります。

ご使用の後は乾いた布で水分をよく拭き取って乾かしてください。
汚れが気になる場合は、下記の方法に従ってお手入れしてください。



水垢が付着してきたときは

使用頻度が高い場合、ヒーターなどの水に触れる部分に水垢が付着します。
月に1回を目安に、下記の方法に従って水垢の除去を行ってください。

1. 容器に本体をセットし、ヒーターカバーのMAX(最高水位)まで水を入れてください。
2. 使用する水1リットル当たり5gの食品用クエン酸粉末を加えてください。
3. 設定温度を70℃、タイマー時間を20分に設定し、運転してください。
4. 運転が終了したら、電源プラグを抜いて十分に冷却してください。
5. 十分に冷めたら本体を容器から取り外し、本体金属部分やヒーターカバー及びキャップを水洗いし、乾いた布で水分をよく拭き取って乾かしてください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

症状	考えられる原因	処置方法
通電しない(表示部に何も表示されない)	電源コードを正しく差し込んでいませんか。 電源コード・プラグに破れや傷がありませんか。	電源コードを正しく差し込んでください。 電源コード・プラグに破れや傷がある場合、修理依頼してください。
作動しない。	容器内の水の量が少な過ぎませんか。	MIN(最低水位)以上になるように水を入れてください。
	タイマー時間が設定されていますか。	タイマー時間が1分以上になるように設定してください。
調理終了後ブザーが鳴りましたが、パネル板のランプはまだ点灯しています。	本体冷却のため、約1分間ファンの動作音がします。	設計仕様で異常ではありません

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または弊社コールへお問い合わせください。



警告

- ご自分での分解・修理・改造はしないでください。



注意

- できあがった食材が、異臭がしたり、色がおかしかったりする場合は、食べずに廃棄してください。

仕様

機種名：HS-SVPRO1

電源	AC100V、50/60Hz	
消費電力	1100 W	
JANコード	4580553700108	
材質	本体	PC樹脂
	サーキュレーター	ステンレス
	下部蓋	PC樹脂
使用環境温度	5～35℃	
設定温度	25 - 90℃ (±0.1℃)	
設定時間	0時間1分～99時間59分	
電源コード長さ	約1.9 m	
寸法 (電源コード含まず)	幅88×奥行76×高さ333 mm	
質量 (すべて含む)	0.8 kg	

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されている期間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。修理料金は技術料、部品代、運賃で構成されています。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

愛情点検



長年ご使用の低温調理器の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 焦げ臭いニオイがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりぐらぐらする。
- その他、異常・故障がある。

異常があればご使用中止

事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

低温調理器

HS-SVPRO1

保証書

持込修理

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間
お客様	お名前	※販売店 住所・店名
	ご住所 〒 電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社コールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
- ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- ⑥ 本書の提示がない場合
- ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。（通信販売でご購入の場合は保証期間内のレシート、お買い上げ伝票等があれば、無料修理または交換いたします。）
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社コールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

メールでのお問い合わせ： service@hismile.co.jp
(お電話によるお問い合わせより回答時間が大幅に短縮されます。)

お電話でのお問い合わせ：
03-5843-4572 / 080-7563-0532
営業時間：月曜～金曜 9:00 - 12:00 / 13:00 - 17:30

合同会社ハイスマイルソリューション

<http://www.hismile.co.jp/>

〒103-0004 東京都中央区東日本橋二丁目28番4号 日本橋CETビル2階

HS210307-1122